

所 属	総合企画部 研究開発課		
担当(係)名	研究開発担当	内線	2478

新 産学官連携による医薬品・健康食品の開発

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
2,000	一般財源 2,000	補助金 2,000
(前年度 0)		(岐阜県研究開発財団への補助金)

2 背景・現状

岐阜県において医薬品・健康食品製造業は出荷額ベースで4.3%を占める重要産業である。また、平成9年から平成17年にかけて付加価値額（企業がその年に生み出した利益）を35%、出荷額を18%伸ばしており、今後も持続的に発展していくことが期待されている。

しかし、医薬品・健康食品業界はともに年々競争が激しくなっており、今後の発展のためには、新技術導入による差別化が非常に重要である。

3 事業目的

地域の医薬品・化粧品・食品産業に、岐阜薬科大学に蓄積された医薬品開発技術、岐阜大学が有する先端的なバイオ技術を融合し、産学官共同で新たな医薬品・健康食品素材開発を実施することにより、他地域との差別化を図る。

あわせて県による各種支援を並行して実施し、競争力強化を図る。

4 事業概要

平成21年度に実施された新規製剤技術開発事業の研究成果であるフィルム化・ナノ化といった製剤技術を核に、国等の競争的資金を活用して服用性（飲みやすさ）に優れた医薬品開発や健康補助食品・化粧品に関する研究開発を産学官連携で実施する。

また、これと並行し、販路開拓、人材育成、研究会開催など県による事業化支援を実施する。

研究内容

- ・服用性（飲みやすさ）と機能性（効き目）を兼ね備えた医薬品の開発
- ・健康有用物質「硫酸コンドロイチン」の酵素製造法開発
- ・エゴマなどの県産品を活用した健康有用物質の開発

(款)2 総務費 (項)2 企画開発費 (目)(5) 科学技術振興費 (明細書事業名) 科学技術振興推進費 医薬品・健康食品開発支援事業費(都市エリア)
--